

人を大切に、 未来に誇れる佐賀へ

今年没後150年を迎えた江藤新平。幕末の佐賀で生まれ育った彼は、国民皆教育や、国民誰もが法廷で発言できる自由を保障する近代的な裁判制度などを導入しました。

佐賀の偉人たちが残してくれたレガシー、それは、何よりも「人」を大切に作る国づくりです。

佐賀県は、今も未来を見据えて挑戦を続ける「人」

たちを大切に後押ししています。「SAGAスポーツピラミッド(SPP)構想」では、アスリートの人生にコミットした人材育成やスポーツビジネスの創出等を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。その中で今年開催するSAGA2024 国スポ・全障スポは、アスリートはもちろん、試合を

支えるサガンティア、そして熱狂する観客まで、すべての人がスポーツ新時代の幕開けを体感できる大会になります。

佐賀には先人たちが挑戦し積み上げてきた、世界に誇るべき「本物」があります。佐賀の自然、食、伝統。そんな未来への宝を引き継ぐ「人」を育てていくために、世界から選ばれる、未来に誇れる佐賀を、ともに創っていきましょう。



佐賀県知事 山口 祥義



人を大切に、

世界に誇れる佐賀づくり

政策推進の視点

さがすたいる

多様な人々が交流し相互理解を深めることにより、年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わらず、みんなが自然に支え合い、心地よく過ごせるやさしさのカタチを広めていきます。

県政運営のキーワード

現場

現場の人の思いが実現され、人が現場で輝いていること

ミッション

本来の目的を忘れることなく、何のためにやっているのかという目的意識を常に持って行動すること

プロセス

政策や事業を決定するとき、県民の声を聴き、そして県民と議論を重ねることで信頼関係をつくること



さがデザイン

行政にデザインの視点を取り入れ、「見た目をよくすること」だけではなく、地域や事業等が抱える課題を的確に捉えて解決に導くなど、施策を総合的にデザインしています。

〔目次〕

2024年度の主な取り組みの紹介

SAGA2024

いよいよ開幕

あふれるスポーツのチカラ

本物の資源を磨き、輝かせる

産業を支える

人を育む

人にやさしい佐賀づくり

佐賀が誇る歴史・文化を発信

佐賀の宝を未来へつなぐ

くらしを支える

佐賀県のすがた

3

5

7

9

11

15

19

21

23

25

